

2022年度 事業報告書

【事業の状況】

I. 学術総会の開催

第118回日本精神神経学会学術総会を、川寄弘詔会長、富松愈副会長、徳永雄一郎副会長のもとに、2022年6月16日～2022年6月18日に福岡国際会議場、福岡サンパレスホテル&ホールにて開催した。当日現地からライブ配信を行うとともに、2022年7月1日から2022年9月30日までオンデマンド配信を行った。

「変わりゆく世界とところ、見つめる精神医学」をテーマとし、特別講演2題、会長講演、教育講演16題、委員会シンポジウム32題、シンポジウム110題、ワークショップ15題、Fellowship Award Symposiumを行い、一般演題（口頭・ポスター含む）318題とあわせて活発な発表、討論がなされた。参加者数は延べ8,300人を超え、盛会のうちに終了した。

II. 機関誌刊行物事業

(1) 精神神経学雑誌（和文誌）の刊行

・第124巻第4号より第125巻第3号まで月刊で12号、延べ942ページを刊行した。

（発行部数：第124巻第4号～12号、第125巻第1号～3号 約7,000部）

・学術総会及び各地方会の優秀一般演題に対し、投稿促進のため「精神神経学雑誌投稿奨励賞」を授与した。

＜精神神経学雑誌投稿奨励賞（学術総会部門）＞

板橋 登子、稲垣 貴彦、大井 一高、花岡 晋平、三笥 良、吉川 茜

＜精神神経学雑誌投稿奨励賞（地方会部門）＞

尾之内 勇治、佐久田 静、佐野智章、篠田 祐希、菅原 聡真、安本 眞衣、結城 竜起

(2) Psychiatry and Clinical Neurosciences（英文誌）の刊行

第76巻 第4号～第12号、第77巻 第1号～第3号までの12号、計734ページを刊行した。

（冊子体発行部数：各号 約400部、冊子体については2号分を1冊とし、計6冊発行）

(3) Psychiatry and Clinical Neurosciences Reports（英文誌）の刊行

第1巻 第1号～4号、第2巻 第1号 計5号を刊行した。

（オンラインジャーナルのみで発行）

・年間最優秀論文に対し、PCN Reports 最優秀論文賞を授与した。

＜PCN Reports 最優秀論文賞＞

受賞者：石川 和宏、他

受賞論文：“Aberrant resting-state functional connectivity of major depressive disorder with higher risk of suicide”

（*Psychiatry and Clinical Neurosciences Reports* Volume1, Issue3, September 2022 e35）

III. 委員会活動事業

下記各種委員会を設置し、所管の事項の審議およびそれにもとづいた研究・調査等の活動を行った。

本学会基本理念のもと、精神医学・医療・保健・福祉の質的向上に貢献することを委員会活動の基本に置き、学術研究のみならず臨床に関する現実的な課題についても取り組んだ。委員会活動は以下の6部門から構成され、幅広く活動を実施した。活動内容の詳細については、別紙・2022年度委員会活動報告を参照いただきたい。

ー 2023年3月時点での各部門に属する委員会（計70委員会等）

■ 学術・教育部門

- 1 精神科用語検討委員会／精神科病名検討連絡会
- 2 精神神経学雑誌編集委員会
- 3 機械翻訳システム検討班
- 4 PCN編集委員会／PCNを育てるPIワーキンググループ
- 5 PCN Reports編集委員会
- 6 精神医学奨励賞・精神医療奨励賞選考委員会
- 7 フォリア賞選考委員会
- 8 学術総会企画委員会
- 9 企業展示に関する検討班
- 10 精神医療・精神医学情報センター運営委員会
- 11 ICD-11委員会
- 12 精神療法委員会
- 13 児童精神科医療委員会
- 14 司法精神医学委員会
- 15 精神医学研究推進委員会
- 16 認知症委員会
- 17 eラーニング編集委員会
- 18 ガイドライン検討委員会
- 19 精神医学・精神医療に関するパラダイムシフト調査班

■ 専門医制度部門

- 1 専門医制度常任委員会
- 2 精神科サブスペシャルティ board 設立準備委員会
- 3 専攻医募集定員に関する検討班
- 4 専門医制度情報システム構築班
- 5 多様な地域における診療実績に関する検討班
- 6 専門医研修委員会
- 7 医師臨床研修制度に関する検討委員会
- 8 専門医試験委員会
- 9 研修プログラム審査委員会
- 10 生涯教育委員会
- 11 指導医資格認定委員会
- 12 サマースクール実行委員会
- 13 精神科薬物療法研修運営委員会
- 14 精神科専門医テキスト作成委員会

■ 精神保健・医療・福祉部門

- 1 精神医療・福祉のあり方に関する常任委員会
- 2 急性期治療のあり方検討委員会
- 3 慢性療養者の医療・支援のあり方検討委員会
- 4 地域ケアにおける自立支援のあり方検討委員会
- 5 精神保健福祉法委員会
- 6 身体的拘束に関する特別委員会
- 7 精神保健に関する常任委員会
- 8 産業保健に関する委員会
- 9 自殺予防に関する委員会
- 10 親子・学校・女性に関する委員会
- 11 医療経済委員会
- 12 精神科医・精神科医療の実態把握・将来計画に関する委員会
- 13 オンライン精神科医療検討作業班
- 14 精神科医の業務に関する検討班
- 15 心理職に関する委員会
- 16 アンチスティグマ委員会
- 17 ECT・rTMS 等検討委員会
- 18 多職種協働委員会
- 19 性別不合に関する委員会
- 20 薬事委員会
- 21 災害支援委員会

■ 法・倫理部門

- 1 法委員会
- 2 医療倫理委員会
- 3 倫理委員会
- 4 神出病院関連問題特別委員会

■ 広報・国際部門

- 1 国際委員会
- 2 広報委員会
- 3 出版委員会

■ 庶務部門

- 1 学会諸規則委員会
- 2 情報システム委員会
- 3 財務・特定資産検討委員会
- 4 代議員選挙管理委員会
- 5 利益相反委員会
- 6 情報管理委員会
- 7 代議員総会議事運営委員会
- 8 男女共同参画委員会

IV. 精神医学・精神医療奨励賞事業及びフォリア賞事業

(1) 精神医学・精神医療奨励賞事業

- ・精神医学奨励賞 受賞者：塩飽 裕紀
- ・精神医療奨励賞 受賞該当者なし

(2) フォリア賞事業

受賞者：竹内 秀暁、他

受賞論文：“Development of a classifier for gambling disorder based on functional connections between brain regions”

(*Psychiatry and Clinical Neurosciences* Volume76, Issue6, p260-267, June 2022 掲載)

受賞者：河上 緒、他

受賞論文：“Neuropathological investigation of patients with prolonged anorexia nervosa”

(*Psychiatry and Clinical Neurosciences* Volume76, Issue5, p187-194, May 2022 掲載)

V. 国際交流事業

世界精神医学会 (WPA)、その他精神科関連の国際学会との国際学術交流をはかり、具体的には以下のような活動を実施した。

- ・年次学術総会において、英語での演題発表ならびに海外からの参加者の受付を行った。
- ・海外若手精神科医を第 118 回学術総会にオンラインで招聘し、以下シンポジウムの企画・実施、ならびに「JSPN Fellowship Award」を授与した。

<第 118 回学術総会 Fellowship Award Symposium>

- ・ Efforts to ensure continuity of psychiatric care under the COVID-19 pandemic
- ・ Mental health of healthcare workers under the COVID-19 pandemic
- ・ Mental health of the general population under the COVID-19 pandemic: including a brief case description
- ・ Efforts to maintain mental health in the general population under the COVID-19 pandemic

<JSPN Fellowship Award 2022 受賞者一覧>

Alejandro Porrás-Segovia (Spain)

Mao-Hsuan Huang (Taiwan)

Alison Hwong (USA)

Margaret Ojeahere (Nigeria)

Chawisa Suradom (Thailand)

Maryam Masoumi (Iran)

Chelsea Youngmans (USA)

Mikhail Sorokin (Russia)

Eugene Koh (Malaysia)

Sagun Pant (Nepal)

Islam Mokhtar Ibrahim (Egypt)

Sayedul Ashraf Kushal (Bangladesh)

- ・第 118 回学術総会 Fellowship Award Symposium で発表を行った日本の若手会員に、「若手国際シンポジウム発表賞」を授与した。

黒川 駿哉、曾根 大地、香田 将英、田久保 陽司

- ・2021 年に国際学会にて口頭発表を行った若手会員に、「国際学会発表賞」を授与した。

<個人発表部門> 江崎 悠一、澤頭 亮、市倉 加奈子、彌富 泰佑、村山 友規

<シンポジウム組織発表部門> 曾根 大地、河上 緒

- ・国際会員制度を運営し、第 118 回学術総会で国際共同研究オンラインミーティングや会員便りを通して交流をはかった。

VI. 専門医認定事業

(1) 専門医研修委員会

- ・ 2022 年 4 月 1 日から新専門医制度のもと、571 名の専攻医が研修を開始した。
- ・ 研修実績管理システムにより、専攻医の登録や研修制度の運用・管理を行った。
- ・ 研修に関する各種申請の審査を行った。
- ・ 研修手帳購入受付（再発行）を行った。
- ・ 専門医試験受験資格審査（学会制度研修手帳審査・新制度研修修了判定内容確認）を行った。

(2) 専門医試験委員会

- ・ 精神科専門医認定試験（症例報告審査／筆記試験：2022 年 8 月 28 日／面接試験：2022 年 12 月 10 日・11 日）を実施し、新たに精神科専門医 425 名を認定した。なお、425 名のうち 161 名は学会専門医制度、264 名は新専門医制度における研修修了者であり、新専門医制度の 264 名は、日本専門医機構によって機構専門医として認定された。

(3) 生涯教育委員会

- ・ 2022 年 6 月 18 日に生涯学習活動の推進のための「生涯教育研修会」（3 演題）を開催し、後日 e ラーニング配信した。
- ・ 精神科専門医資格認定更新にかかる研修（専門医単位取得対象）としての学会、研修会、研究会等の新規認定審査、更新認定審査を行った。
- ・ 精神科専門医の資格更新審査を行い、2023 年 4 月 1 日付で 3,453 名の更新を認定した。

(4) 指導医資格認定委員会

- ・ 精神科専門医制度指導医の新規審査を行い、2022 年 10 月 1 日付で 181 名、2023 年 4 月 1 日付で 213 名についてそれぞれ新規認定とした。
- ・ 精神科専門医制度指導医の更新審査を行い、2023 年 4 月 1 日付で 2,281 名の更新を認定した。
- ・ 精神科専門医制度の指導医を対象とした指導医講習会を 2022 年 6 月 18 日および 2022 年 10 月 29 日に開催した。

(5) 研修プログラム審査委員会

- ・ 精神科専門医制度研修施設の新規認定審査、更新認定審査を行った（更新 51 施設）。
- ・ 新専門医制度 精神科専門医研修プログラムの申請について一次審査を行った（1,254 施設、241 プログラム）。

(6) その他

- ・ 日本専門医機構の専門医制度整備指針に基づき、新専門医制度の運用について、専門医制度常任委員会を中心に検討を行った。
- ・ 若い世代に精神科の素晴らしさ・面白みを知ってもらい、精神科医を目指してもらおうべく、医学部生・医師臨床研修医等を対象とした精神科サマースクールを 2022 年 8 月 26 日、27 日の両日に オンラインで実施した。
- ・ 専門医を対象に「2022 年度 精神科薬物療法研修」を作成した（e-ラーニング）。
- ・ その他、専門医制度の各委員会において、各担当事項について検討を行った。

Ⅶ. 情報に関する事業

精神医療、精神医学に関する情報は膨大であり、本学会は、その中から精神医療・精神医学に関する提言・意見、または診断や治療に関するガイドラインの策定などを適宜公表することが学術団体としての責務であると考え活動している。

(1) プレスセミナーの実施

精神医学・医療にまつわる多くのセッションを扱う機会である年次学術総会にて、より多くの方にその内容に興味を持っていただき、また、精神医学・医療への理解を深めていただく目的で、2022年6月3日に、報道関係者を対象にプレスセミナーを実施し、50名を超えるメディア関係者が参加した。

(2) 記者勉強会の実施

精神医学・医療への理解を深めていただく目的での記者勉強会を2022年9月29日と12月1日に現地＋ウェビナーのハイブリッド形式で開催し、各回約30社が参加した。

(3) 会員専用ページを通じた情報提供

会員専用ページに、自身の会員情報管理や各種の会員向け情報を本年度も多く配信した。

2013年度に開始した精神科専門医更新のためのeラーニングに今年は15本の動画を新規掲載した。

(4) メールマガジンでの情報提供

メールアドレスを登録している会員に適時、メールでの情報配信を行った。

以 上